旭が丘小学校だより

令和３年１０月２９日　第２０号
文責　校長

行ってきました、修学旅行

今年度は出発のその日まで、実施についていろいろと心配されましたが、これ以上にない天候の下、２日間の修学旅行に行ってきました。１人の欠席者も中断者もなく、充実した２日間を過ごすことができました。最も印象深かったのは孔子廟の「変面ショー」だ

ったようです。男女に分かれて無言状態での食事や、旅行中のマスク着用など感染症対策を講じながらの実施でしたが、どの子もとてもいい表情で２日間を過ごすことができました。ご心配をおかけしました。ありがとうございました。

激励に来られました！～旭が丘合唱クラブの全校大会出場に関して～

先日、園田裕史大村市長、遠藤雅己教育長、さらに別日に、教育委員会の音楽指導官　藤重佳久先生が、全国大会へ出場する旭が丘小学校合唱クラブの子どもたちを激励に来て下さいました。お三方とも、歌声を聞いてとても感動しておられました。総勢１９人の団員ですが、一人一人の声がよく響き、歌声がとてもきれいなことがクラブの強みです。学校としても、精一杯応援します

○寒さと暑さの差が激しいです

１０月後半から寒さが増してきました。体調を崩す子もいて健康管理の大切さがいま求められています。コロナばかりに目が行きがちですが、風邪やインフルエンザの備えについても気を付けていきたいですね。

○５年生、盛りだくさんです。

① OMURA室内合奏団によるスクールコンサート鑑賞

延べ８人の団員による、大村市所属の合奏団の皆さんが来校されました。これは大村市の事業で毎年５年生を対象に実施されているものです。子どもたちは演奏にしっかりと聴き入っていました。終了後、数人の子どもたちが、サインを求めに行く様子が見られ、素直な旭が丘小学校の子どもたちの様子を伺うことができました。

② 自然体験学習（国立少年自然の家へ）

１１月１日（月）、日帰りで自然体験に行きます。外での、しかもグループによる散策活動で、何もかもが初めてです。しかし、この経験を通じて、毎年５年生はまた一つ、たくましくなります。天気がちょっと心配ですが、協力する姿勢と自然に親しむ心を身に付けてほしいと思います。

＜おねがい＞

学校への進入時、つまり旭が丘ストアから学校の校舎横につながる唯一の道路の安全確保については、以前よりお話をさせていただいています。最近、歩道を歩いている子どもが車道に降りた際に、後ろから迫ってきた車と接触しそうになる状況がありました。また木場公民館からの導線で、ふいと横から出てくる子どももいます。

⇒　学校内への侵入については、「最徐行（時速１０㎞以下）」でお願いします。